

類別 機械器具 32 医療用吸引器

管理医療機器 一般の名称 手動式可搬型吸引器 JMDN 36616010

販売名 緊急用アスピレーター

【警告】

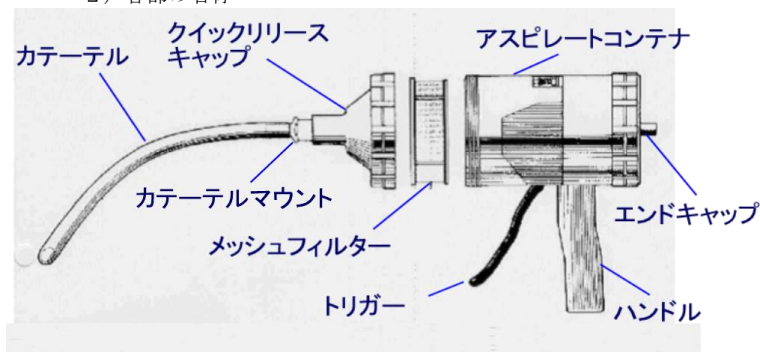
- ・ ご使用前に本書を熟読し、この装置の特徴・機能を十分に御理解して下さい。
- ・ 咽頭・気管吸入手技について、十分に訓練を受けた方のみ、このアスピレーターを使用してください。
- ・ 洗浄・殺菌・消毒・組立ては、本書に従ってください。洗浄・再組立ての際には、必ず正しく機能することを、本書記載に従い確認してください。

【形状・構造及び原理等】

1) 構成

本装置は、本体および、カテーテル・カテーテル接続用マウントからなる。

2) 各部の名称



3) 本体寸法及び重量

(ア) 寸法 212 x 102 x 233mm

(イ) 重量 650 g

4) 作動・動作原理

トリガーを引くと、ピストンが前方に移動し、その後部空間の内圧が低下します。この時点で、後部キャップのボール弁は閉じているので、陰圧により、前方のカテーテルより、吐物などの液体が吸引されます。トリガーはスプリングにより元の位置に戻りますが、そのとき一方弁が閉じて吸引力のロスを防ぎます。吸引吐物内の大きな粒子は、メッシュフィルターにて捕縛され、吸引機能の低下を防いでいます。ローリングシールダイアフラムは完全な密閉を実現し、尚且つメンテナンスと消毒のしやすさを実現しています。

【使用目的又は効果】

救命救急時に気管・咽頭吸引用として使用する。

【品目仕様等】

1) 仕様

吸引容器容量：240ml

（ただし、容量を超えても、排出しつつ吸引可能）

吸引圧：120mmHg/16kPa(1 ストローク後)

190mmHg/25kPa(2 ストローク後)

220mmHg/29kPa(3 ストローク後)

作動温度：-20℃ ～ 50℃

カテーテルマウント内径：17mm

【使用方法等】

1) 使用方法

このアスピレーターは、ただトリガーを引いてポンピングするだけで機能します。強く長いストロークをすれば、吸引力は強力になりますが、通常の使用であれば、操作者にとって丁度良いストロークの長さやリズムで構いません。トリガーはカテーテルが詰まった場合や、容器内が一杯になった場合、動きが重くなります。後者の場合には、そのままでも機能には影響はありませんが、内部を一度空にするとより効果的です。内部を空にするのは、クイックリリースキャップをはずすことで簡単にを行うことができます。また、使用中に内容量以上に吸引した場合、後部から吸引物がこぼれますが、この時に汚れないように注意してください。キャップを外すと、簡単にメッシュフィルターを取ることが出来ます。使用中にクイックリリースキャップをはずす場合には、メッシュフィルターが適切に取り付けられていることを確認してください。また作業中にボール弁が塞がりっぱなしになると、故障の原因になりますのでご注意ください。

取扱説明書を必ずご参照下さい

【使用上の注意】

1. 各部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。
2. 通常は本器に附属のカテーテルを使用してください。
3. 本器に附属している 2 種類のカテーテルマウントを使用することで、市販のほとんどの吸引カテーテルを使用することができます。カテーテルマウントは、使用するカテーテルにより使い分けて下さい。
4. 吸引物からの感染を予防する為、本器を使用する際には、医療用手袋を使用するなど、注意してください。
5. 本器を使用する際には、事前に正常に機能することを確認してください。
6. 使用後は、下記【保守・点検に係る事項】に従い洗浄・消毒してください。
7. 年に 1 回程度バルブやローリングシールダイアフラムの動作確認を行って下さい。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管環境温度：－20℃ ～ 50℃
2. 有効期間または使用の期限[製造業者認定]
指定した保守点検等を実施した場合：5 年

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

<洗浄>

本器を使用した後は、下記のとおり分解・洗浄・消毒して下さい。

- ① 感染予防のため、医療用手袋等を装着してください。
- ② カテーテル・カテーテルマウントを引き抜き、クイックリリースキャップを回して外し、メッシュフィルターを外して下さい。
- ③ カテーテル、カテーテルマウントとメッシュフィルターは単回使用の使い捨てです。使用後は新品と交換してください。
- ③ 上記②で外した部品と共にアスピレートコンテナ内部も流水または洗剤を希釈した溶液で洗浄してください。この時、トリガーを動かさないで下さい。動かすと内部に水分が残り、次の使用時に、バルブから水滴が飛ぶことがあります。本体外側やエンドキャップなども、塗らした布で拭き取ってください。
- ④ 洗浄後は、市販の消毒用エタノール・ヒビテン液などに沈潜して行ってください。（希釈濃度や時間等は、消毒液の使用説明書に従ってください）

- ⑤ 消毒後は、各パーツを完全に乾燥させた後組み立てて下さい。
- ⑥ 組み立て後は、正常に動作するか、カテーテル装着部分を指でふさいで、トリガーを操作し吸引を確認してください。
- ⑦ 吸引物が本体後部まで到達、または後部キャップからあふれた場合の掃除は、エンドキャップを回して外し内部のピストン・シリンダーも洗浄消毒してください。内部の平ねじを緩め、本体も外し、一方弁も回して外し、洗浄・消毒してください。（これ以上分解はしないこと）
- ⑧ 洗浄・消毒終了後は⑥と同様に必ず動作確認を行って下さい。

【主要文献及び文献請求先】

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

宝通商株式会社

東京都中央区日本橋本町 4-7-10

TEL 03-3241-3121

製造業者： Vitalograph (Ireland) Ltd. アイルランド